

## 第4回大田区男女共同参画推進区民会議 議事録（要旨）

日 時：令和8年1月19日（月）午後3時から午後5時

会 場：本庁舎 11階 第六委員会室

参加委員：萩原委員（会長）、小山委員（副会長）、高瀬委員、木戸委員、岩下委員、望月委員、鷺家委員、長村委員、立石委員、神田委員、金田委員、古澤委員、村尾委員

事務局：総務部長、総務部副参事、人権・男女平等推進課長、人権・男女平等推進担当係長、人権・男女平等推進担当主査

蒲田生活福祉課自立支援促進担当係長、蒲田生活福祉課自立支援促進担当係員

資 料：・資料1-1 第9期大田区男女共同参画推進プラン（素案）への区民公募手続（パブリックコメント）の実施結果

・資料1-2 第9期大田区男女共同参画推進プラン（素案）への区民公募手続（パブリックコメント）意見要旨と区の考え方

・資料2 第9期大田区男女共同参画推進プラン（原案）

・資料3 素案からの主な修正点

・資料4 第9期大田区男女共同参画推進プラン【概要版】（案）

### 1 開会

### 2 資料確認

### 3 新任委員の紹介

### 4 会長あいさつ

### 5 議事

(1) 第9期大田区男女共同参画推進プラン（素案）への区民公募手続（パブリックコメント）の実施結果について

事務局より、資料1-1、資料1-2を用いて説明を行った。

⇒異議なし

(2) 第9期大田区男女共同参画推進プラン（原案）について

事務局より、資料2、資料3を用いて、説明を行った。

・表紙に基本理念や副題を追加してほしい。（古澤委員ほか）

→包含計画の記載の削除も視野に入れつつ、全体のデザインを考慮しながら検討したい。（事務局）

・表紙のデザインがとても良いと感じた。全体のバランスが重要だと思う。（金田委員）

・計画は区民視点だと手に取りづらいと思うため、ちょっとした標題があることで手に取ってもらえるのではないかと。（木戸委員）

・きれいな表紙だと思うので、バランスを崩さずにブラッシュアップしてほしい。（鷺家委員）

・40頁の事業No. 8「道德教育の推進と人権教育研修」について、教育委員会と協議できているのか。（高瀬委員）

→協議の上掲載している。こどもに正しい人権教育を行うためには教える側である教

- 員がきちんと理解していなければならないため、指導課と調整を行った。（事務局）
- 「道徳教育の推進と人権教育研修」について、人権課題に対する理解を深める研修が記載されていることが好ましい。ヤングケアラー等教員が教育の中で入りづらい部分について研修を行うことは良いことだと感じる。（望月委員）
- 人権研修以外にも研修が沢山ある。研修を受けたことが各学校に還元されることが重要なため、今後も指導課と調整していきたい。（立石委員）
- ・基本理念はこうしたまちなになっていけばいいと思える素晴らしい文言だと思う。非常にたくさんのパブリックコメントが寄せられたにもかかわらず、それがきちんと反映されていて良かった。（岩下委員）
  - ・素晴らしいものができたと感じる。表紙は基本理念を記載したほうがすっきりすると感じた。（神田委員）
  - ・コラムも読みやすく、用語集が追加されたこともあり、興味深い内容になったと感じる。参画や推進という文言は区民からすると若干抵抗を覚える言葉であり、表紙に重みを感じて手に取りにくいのではないか。（村尾委員）
- 全体のバランスを考えて調整したい。（事務局）
- 国の法律および計画名のため、それが変わらない限り「参画」や「推進」という文言は使われ続けると思う。（萩原会長）
- ・他のプランでは、ひとつのプランに対して沢山の行政計画が絡んでおり、様々な部局が関わっていることから連携等がわかりにくいことが多い。この計画はどのように他の部局が関わっているのかをやわらかくまとめているため読みやすく、好感が持てる。パブリックコメントで性の多様性に関する意見が多く寄せられ、区民の注目度が高い状況の中でこのようなプランを策定できることが喜ばしい。（金田委員）
  - ・一人一人に関係するプランだと示していると感じる。他の部局との関連性をかなり意識してまとめており、区民に理解してもらえつつ作りださると感じる。（萩原会長）

### (3) その他

事務局より、概要版、今後の計画策定スケジュールについて説明を行った。

## 6 閉会